

2024年度

事業報告書

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1 事業の成果

第16期の2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）に実施した事業の概要と結果は、以下の通りである。

1. アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業

(1) ACT事業推進（受託事業、継続）

公益信託アジア・コミュニティ・トラスト（ACT）の事務局として、アジアの開発途上国で活動する現地NGOおよび日本の国際協力NGOへの助成申請事業の公募・受付、申請団体との連絡と確認、助成先団体からの報告書のとりまとめ、運営委員会資料の作成、当該公益信託の運営委員会、特別基金諮問委員会の資料作成・説明・報告、助成事業のモニタリング活動（フィリピン、カンボジア）等を行った。

このほか、ウェブサイト、SNSを通じた情報普及、年次報告書の編集・発行、問い合わせへの対応、寄付者への連絡・報告等を行った。

（当該公益信託からの2024年度助成事業：海外助成18件、助成額計3,193万円、国内助成計8件、337.1万円 以上合計26件、3,530.1万円）

(2) 「今井記念海外協力基金」事務局活動（受託事業、継続）

公益信託今井記念海外協力基金の事務局として、2023年度および2024年度助成事業の報告書のとりまとめ、関連情報のウェブサイト掲載、2025年度助成対象事業の公募と申請書の受付、諮問委員会用の説明資料の作成を行った。

（当該公益信託からの2024年度助成事業：事業対象5か国、7件、助成額計578.4万円）

(3) 「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」事務局活動（受託事業、継続）

公益信託川上甚蔵記念国際文化教育振興基金の事務局として、2023年度および2024年度助成事業の報告書のとりまとめ、モニタリング（フィリピン）、2025年度助成対象事業の公募と申請書の受付、運営委員会用資料の作成を行った。

（当該公益信託からの2024年度助成事業：フィリピン1件、助成額77万円）。

(4) 権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム（継続、7年目）

1) Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト

（パートナー団体：チャイルドホープ・フィリピン財団）

本事業は、長年路上生活を余儀なくされてきた元ストリートチルドレンの若者（16～24歳）が職業技術やライフスキル（日常生活の様々な問題に前向きに対処する力）を身に付け、収入を確保し、人間らしい生活を送り、社会の生産的なメンバーになれるよう、育成することを目的としている。2024年度は、研修プログラムの一部を「就職コース」と「起業コース」に分

け、研修生の適性や将来への希望に合わせ、より専門性の高い研修を提供した。39 名（前期 18 名、後期 21 名）の研修生を受け入れ、うち計 35 名（前期 18 名、後期 17 名）の若者が本事業を修了し、就職や自営のための職業技術とライフスキルを身に付けた。

このほか、2022 年度に組成した「若者起業グループ」（本事業の修了生のうち、小規模ビジネスを始めた、もしくは起業する意欲がある者によって構成されたグループ）のメンバーや就職に関心のある修了生からの要望を受けて、本年度から起業のみならず就職に関心のある者も含めた「若者修了生のグループ」の組織化支援として、チームビルディングやフォーカス・グループ・ディスカッションのための会合、総会を開催した。

2) フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン

((一社) アジア宗教者平和会議東京との共同事業)

本事業は、持続可能な開発目標 (SDGs) に寄与し、SDGs の基本理念「誰一人取り残さない」を実行すべく、2030 年までにフィリピンのストリートチルドレンを“ゼロ”にすることを目指し、2021 年 10 月に開始された。フィリピンの政府や人々がストリートチルドレンの数の減少に向け、すでに長年活動に取り組んでいることを前提にして、それらの活動が 2030 年までに実を結ぶべく、フィリピンの政府や人々のイニシアティブを尊重し、日本市民の立場として協力、補佐し、連携して取り組むものである。2024 年度は、共催団体の（一社）アジア宗教者平和会議東京 (ACRP 東京) と活動計画の詳細、キャンペーン計画、助成事業の選定などについて話し合った結果に基づき、以下の活動を行った。

- ストリートチルドレンのための国際デー記念イベント 2024「立ち上がるフィリピンの元ストリートチルドレンたち」（2024 年 4 月 13 日、参加者約 30 人）、「フィリピンのストリートチルドレンを ZERO に：2023 年度活動報告—SDGs『誰ひとり取り残さない』実現に向けて—」（2024 年 5 月 21 日、参加者約 20 人）の開催
- 募金キャンペーン：2024 年 4 月 12 日～24 年 5 月 31 日、受取寄付額 706,540 円
- 2024 年度受取寄付金の配分と事業の実施

上述の募金キャンペーンでの受取寄付金に 2023 年度からの繰越金 (31,552 円)、キャンペーン期間終了後の受取寄付金 (3,000 円) を合わせた 741,092 円を、ACRP 東京・ACC21 合意のもと下記のように配分した：ACC21 が実施する「Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」の事業費 (222,328 円)、「フィリピンの”ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン助成事業 審査委員会」での審議を経て決定された事業への助成金 (370,546 円)、本キャンペーン推進のための事業管理費 (148,218 円)。

このうち、「フィリピンの”ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン助成事業 審査委員会」（2024 年 8 月 30 日開催）での審議を経て選定された助成事業「Inclusive Education For Children in the Street Situation（路上の状況にある子ども 15 名（女子 5 名、男子 10 名）への奨学支援事業）」について、当団体の 2024 年度第 3 回理事会（2024 年 9 月 9 日）で審議・承認を受け、同事業の実施団体 (Kuya Center For Children, Inc.) に助成金を送金した。

3) 日本国内での啓発「Take Action! 日本とフィリピンの子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト～ストリートチルドレン ZERO に向けて～」の実施

本事業は、日本国内の特に若い世代（高校・大学生）の国際協力分野への問題意識を呼び起こし、その自発的なアクションを促進することで、当キャンペーンおよび「持続可能な開発目標」(SDGs)の将来の推進役を育てることを目的とし、2023年10月からフィリピンのストリートチルドレンの現状や課題を学び、交流する研修プログラムの開発と試行的な研修の開催に取り組んでいる。2024年度は、2024年2月から5月までの全4回の連続講座「Take Action! 連続講座: フィリピンのストリートチルドレンのために私たちができること」のうち、2講座を実施したほか、連続講座で提供する動画教材の作成、ワークショップの企画、オンライン・コミュニティ形成の準備活動を行った。

2. 共生社会推進事業

権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム、日韓みらい若者支援事業、ACT推進事業を通じて、共生社会を推進した（詳細は各事業の計画欄を参照）。

3. 人材の育成事業

(1) 日韓みらい若者支援事業（6年目、(特活) AsiaCommons 亜洲市民之道との共同事業）

本事業は、日本の若者たちが日韓の過去の歴史を直視し、在日コリアン（そして将来的には韓国の若者たち）の参加を得て日韓両国の若者の間での共通の歴史観を育み、それを基礎に2国間関係の未来を志向する姿勢そして能力を身に付けるのを支援し、そのネットワークを広げていくことを目的に、(特活) Asia Commons 亜洲市民之道と共同で実施している。

2024年度は、学習会（計4回）、「語り場」活動（計3グループ（4テーマ、計10回））、スタディツアー報告会（2024年2月実施のツアー）、韓国スタディツアー（2024年11月）、フォーラム2回（2024年4月、2025年3月）を開催し、のべ292名が参加した（2024年4月に開催した2023年度の活動についての「フォーラム」参加者数をのぞくと219名）。

(2) インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業

インドネシア各地で住民の手で染め、織られてきた絨（かすり）織物「イカット」には、宗教、文化、歴史の影響を色濃く受けた色や柄があり、地域社会での冠婚葬祭に欠かせない、地域の人々のアイデンティティを象徴するものである。若年層人口が増加し、国家経済の発展が急速に進む同国では、地方から都会への人材流出が著しく、イカット産業においても、製品の市場開拓が進まず、職人等の従事者が減少している問題に直面している。

本事業は、インドネシアのイカット産業の従事者を育成することにより、新しい担い手が地域の豊かな伝統・文化を守り、育てる多彩なコミュニティづくりを推進することを目的に、2024年度より開始した。2024年度は、2025年1月から3月末にかけて、現地の産業・人材育成を行っているグループ・団体に関する情報収集を行ったほか、2025年度上旬に実施予定の現地調査の準備活動を行った。

4. 知識・情報の普及推進事業

(1) 広報・啓発事業

1) オンライン・イベント、セミナーなどの開催

2) ACC21 活動報告会

3) ウェブサイトの改訂と広報誌による情報発信

2024 年度は、2 つのイベント開催のほか、「フィリピンのストリートチルドレン支援事業」や「日韓みらい若者支援事業」等の事業、「若者チャレンジ 100 募金」を通じ、フォーラムや学習会・講座等のオンライン・イベントを積極的に開催した。また、新しい試みとして、オランダの大学からの海外インターン生と大学生スタッフが中心となり、英語でのイベント「英語で学ぶ子どもの権利—Together we are Making A Difference—」を文京学院大学で開催した。

外部団体の講義・講演に当センターから講師を派遣（3 回、計約 180 人が参加）したほか、個人・団体 4 組の訪問を受け入れ、オンライン・対面でアジアの現状や当センターの取り組みについて説明した。

当団体のウェブサイト、SNS（Facebook、Twitter、Instagram）での情報発信やメルマガの配信、年次報告書の発行を通じて情報提供と活動参加への呼びかけを行った。

(2) SDGs と知識・情報普及の推進に向けた広報、ファンドレイジング戦略の策定

2023 年度に引き続き、「Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs」の海外助成プログラム（2 年目：2024 年 1～12 月）からの助成金を活用し、団体のブランディング（新ロゴマークと英文キャッチフレーズの採用、団体ウェブサイトのデザインの刷新とコンテンツの充実化、英文での説明資料の作成など）、国内外のステークホルダー（国内企業、海外財団のリストアップと団体・事業活動の説明資料のブラッシュアップ）、ボランティア受け入れ体制の試行的運用等を行った。

(3) アジア留学生インターンシップ報告会

本事業は、ACC21 が事務局をつとめる ACT が助成する「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」のアジア留学生と受け入れ団体となっている市民団体関係者による報告会を開催し、留学生のインターンシップの成果を基に、留学生間および日本の市民との体験共有を図ることを目的に行う。

本年度内の報告会開催はできなかったが、2012～2024 年度に参加したアジア出身のインターン修了者との間でネットワークを作るため、過去 12 年間の受入れ団体、留学生のデータの整理・分析を行ったほか、本プログラムに参加する留学生、受入れ希望団体用の登録システムの改善を行った。

5. 政策・制度変革のための提言事業

(1) 政策提言

（特活）国際協力 NGO センター（JANIC）正会員、日比 NGO ネットワーク（JPN）の正会員、グローバル連帯税フォーラムの正会員、NGO－労働組合国際協働フォーラムの会員、「認定 NPO 法人振興会」（事務局：（特活）セイエン）の会員として政策提言活動に参加した。

このほか、「フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン」事業では、ストリートチルドレンの状況を改善するための提言活動を行った。

6. 調査研究事業

権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラムで、Project Bamboo の受益者に関する調査、フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン連携・協力団体に関する調査を行った。このほか、公益信託に関する法律施行令（案）等に関する研究会に参加した。

7. 関係団体・人の交流推進、連携構築事業

(1) 日比 NGO 協働推進（継続）

1) 日比 NGO ネットワーク（JPN）の事務局活動（受託事業）

日比 NGO ネットワーク（JPN）から事務局の委託を受け、以下の業務を行った：（１）正会員・準会員間の情報交換、経験共有等の推進（メーリングリスト等での情報共有、正・準会員の集い）、（２）フィリピン社会と那些人々、およびフィリピンに関わる日本の NGO の協力活動等についての国内での理解促進と支持者拡大を目的とした公開学習会（計３回）の開催、ウェブサイトと SNS による情報発信、問い合わせへの対応。

2) 日比 NGO ネットワークの協働事業への参加（自主事業）

ACC21 は JPN の運営委員派遣団体としての責務を果たすと同時に、JPN の正会員として団体主催のイベントに関する情報の提供、学習会への参加を行った。

(2) 日本企業との連携による途上国地域開発事業の推進

2024 年度は、「Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」の職業技術訓練修了生の雇用創出支援を目的に、フィリピンからの人材を雇用している都内の日本企業 2 社（都内）の関係者との会合（対面）を行い、情報収集と意見交換を行った。このほか、日本企業関係者（CSR 担当部署、管理職）とのオンライン会合を行い、ACC21 のプログラムとの連携の可能性について聴き取りを行った。

8. 災害被災地緊急・復興支援事業

当センターが過去に実施した災害被災地緊急・復興支援事業に関する情報を整理し、当センターの 20 周年記念誌（2025 年度に発行予定）に掲載する計画を策定した。このほか、2025 年 3 月末にミャンマー中部で発生した大地震の被災地救援活動についての情報収集を行い、救援活動を行う団体の情報を当センターのウェブサイトで紹介した（掲載は 2025 年 4 月初め）。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【28,512】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「ACT推進事業」(受託事業) アジアの現地 NGO が実施する事業に助成する公益信託アジア・コミュニティ・トラスト (ACT) の事務局活動 (申請・助成事業に関わる事務局業務、新規事業発掘調査、広報・渉外活動、基金設定者、寄付者、会員、助成事業実施団体との連絡維持、運営委員会のための資料作り、受託行との連絡維持・調整)	2024 年 4 月 ~ 25 年 3 月	日本国内、アジア 5 カ国	4 人	フィリピン、インドネシア、インド、スリランカ、カンボジアおよび日本 (26 助成事業)	約 3 万人	9,322
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「今井記念海外協力基金」事務局活動(受託事業) アジアで活動する日本の国際協力 NGO の事業を助成する公益信託の事務局活動。21 年度助成事業最終報告書提出の確認、22 年度助成事業実施 7 団体との連絡調整、23 年度助成申請事業公募・申請書類受付、委員会資料作成、専用ウェブサイトのアップデート等	2024 年 4 月 ~ 25 年 3 月	日本国内、アジア 諸国 (4 カ国)	2 人	日本の国際協力 NGO7 団体 が実施する事業地 (5 カ国、7 助成事業)	約 1,500 人	779
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」事務局活動 (受託事業) アジアの現地 NGO が実施する事業を助成する公益信託「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」の事務局活動 (2023 年度申請事業の公募、運営委員会資料作成、助成先団体、受託行との連絡調整)	2024 年 4 月 ~ 25 年 3 月	フィリピン、日本国内	1 人	フィリピン現地 NGO1 団体と事業対象地 (パラワン州クリオン島) 住民	先住民族 300 人	222

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト	2024年4月～25年3月	フィリピン（マニラ首都圏）、日本国内	5人	フィリピン（マニラ首都圏）	現地NGO1団体と、路上で暮らす若者70人	4,870
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO”キャンペーン（共同事業）	2024年4月～25年3月	フィリピン（マニラ首都圏）およびその周辺、日本国内	6人	フィリピン（マニラ首都圏）	不特定多数（キャンペーン事業）	1,442
アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 Take Action! 日本とフィリピンの子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト～ストリートチルドレン ZERO に向けて～	2024年4月～25年3月	日本国内	2人	日本国内	フィリピンのストリートチルドレンに関心のある学生・一般市民17人連続講座	992
共生社会推進事業	権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム、日韓みらい若者支援事業、ACT推進事業	2024年4月～25年3月	日本国内、フィリピン	3人	日本国内、フィリピン、韓国	フィリピンの路上で暮らす若者70人、ほか日本の市民（不特定多数）	330
人材の育成事業	「日韓みらい若者支援事業」（共同事業）学習会、“語り場”、フォーラムの開催、日韓関係に携わる市民団体関係者との関係づくり、スタディツアー開催、小冊子作成	2024年4月～25年3月	韓国、日本国内（東京）	4人	日韓の市民協力に関わる市民団体、学術関係者、大学など	約220人ほか関心をもち市民団体など（不特定多数）	5,225
人材の育成事業	「インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業」	2025年1月～3月	日本、インドネシア（東ヌサ・トゥンガラ州）	2人	インドネシアの伝統織物「イカット」産業に従事する人々（とくに女性）	不特定多数	242

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
知識・情報の普及推進事業	「広報・啓発事業」(自主事業) ・ウェブサイト、SNSを通じたアジアの現状に関する情報提供と活動参加への呼びかけ ・冊子版の年次報告書発行 ・メールマガジン(計19回)の発行 ・オンライン・イベントの開催 ・講師派遣	2024年4月～ 25年3月	日本国内	4人	国際協力に関心をもつ日本国内、海外(英文サイト訪問者)の一般市民	不特定多数	1,254
知識・情報の普及推進事業	「SDGsと知識・情報普及の推進に向けた広報、ファンドレイジング戦略の策定」 ・団体のブランディング(日・英) ・財団・企業・篤志家へのアプローチ戦略の立案・実行 ・ボランティア受け入れ体制の試行的運用と改善、充実化	2024年4月～ 25年3月	日本国内	4人	国際協力に関心をもつ日本国内、海外(英文サイト訪問者)の一般市民	不特定多数	2,097
知識・情報の普及推進事業	「アジア留学生インターンシップ報告会」	2024年4月～12月	日本国内	2人	アジア開発途上国15か国・地域からの留学生(大学・院生)	インターンシップを経験した留学生183人	1,452
政策・制度変革のための提言事業	(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)正会員、日比NGOネットワーク(JPN)の正会員、グローバル連帯税フォーラムの正会員、NGO-労働組合国際協働フォーラムの会員としての政策提言活動への参加	2024年4月～25年3月	日本国内	3人	フィリピン国民、フィリピン現地NGO、フィリピンに関わる日本のNGO、貧困者一般、日本の非営利活動団体など	不特定多数	35

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
調査研究事業	Project Bamboo の受益者に関する調査、フィリピンの“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン連携・協力団体に関する調査、公益信託関連法等に関する研究会への参加	2025年4月～25年3月	フィリピン(マニラ首都圏)、日本国内	3人	フィリピンの路上で暮らす若者、公益信託の助成活動を通じたアジア開発途上国の受益者、日本の一般市民	不特定多数	2
関係団体・人の交流推進、連携構築事業	「日比 NGO 協働推進事業」 1) 日比 NGO ネットワーク (JPN) の事務局活動 (受託事業) 正会員・準会員間の情報交換・経験共有等の推進、学習会活動、情報普及と一般市民からの相談への対応 2) 日比 NGO ネットワークの協働事業への参加 (自主事業)	2024年4月～25年3月	日本国内	3人	フィリピンに関わる日本とフィリピンの NGO、一般市民	不特定多数	178
関係団体・人の交流推進、連携構築事業	日本企業との連携による途上国地域開発事業の推進	2024年4月～25年3月	日本国内、フィリピン	4人	フィリピン (マニラ首都圏)	フィリピンの路上で暮らす若者約180人(研修修了生)	35
災害被災地緊急・復興支援事業	過去の災害被災地緊急・復興支援事業に関する情報の整理、アジア諸国で大規模災害が発生した際の対応	2024年4月～25年3月	日本国内	2人	日本国内、ミャンマー (地震被災地)	(災害緊急に提供を受ける) 被災地の市民多数(不特定多数)	35

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
なし	なし				

事業報告用

2024年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人

アジア・コミュニティ・センター21

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
I. 一般正味財産増減の部			
【A】 経常収益			
1	受取会費		322,000
	正会員受取会費	132,000	
	賛助会員受取会費	190,000	
2	受取寄付金		12,727,789
	受取寄付金	12,485,802	
	受取寄付金振替額（インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業）	241,987	
3	受取助成金等		6,404,208
	受取助成金	6,404,208	
4	事業収益		10,553,372
	受託事業収益	10,495,872	
	自主事業収益	57,500	
5	負担金収益		1,000,000
	共同事業負担金収益	1,000,000	
6	その他の収益		22,656
	受取利息	11,107	
	為替差益	1	
	雑収入	11,548	
経常収益計			31,030,025
【B】 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		14,205,547
	給料手当	11,032,663	
	賞与	1,130,450	
	通勤交通費	436,033	
	法定福利費	1,568,191	
	福利厚生費	38,210	
	(2) その他経費		14,306,057
	現地人件費	699,484	
	外部委託費	2,735,800	
	謝金	1,395,190	
	印刷製本費	1,188,437	
	会議費	29,254	
	旅費交通費	1,078,594	
	通信運搬費	1,026,356	
	消耗品費	67,001	
	事務用品費	4,365	
	賃借料	2,282,951	
	広告宣伝費	137,450	
	図書費	15,158	
	保険料	43,770	
	租税公課	100	
	支払手数料	172,751	
	雑支出	58,850	
	助成金支出	370,546	
	支払寄付金等	3,000,000	
事業費計			28,511,604

科	目	金 額	小計・合計
2	管理費		
	(1) 人件費		695,570
	給料手当	190,799	
	賞与金	19,550	
	役員報酬	450,000	
	通勤交通費	7,440	
	法定福利費	27,120	
	福利厚生費	661	
	(2) その他経費		1,821,325
	現地人件費	0	
	外部委託費	290,400	
	謝金	0	
	印刷製本費	51,698	
	会議費	30,492	
	旅費交通費	19,325	
	通信運搬費	105,095	
	消耗品費	253,012	
	事務用品費	14,856	
	修繕費	4,000	
	賃借料	39,481	
	広告宣伝費	0	
	接待交際費	103,478	
	諸会費	78,700	
	租税公課	510,700	
	支払手数料	280,843	
	雑支出	38,500	
	雑損失	745	
	管理費計		2,516,895
経 常 費 用 計			31,028,499
当 期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①			1,526
【C】 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計			0
【D】 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計			0
当 期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期一般正味財産増減額 ①＋②・・・③			1,526
法人税、住民税及び事業税・・・④			70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤			5,001,174
次 期 繰 越 一 般 正 味 財 産 額 ③－④＋⑤			4,932,700
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金「アジア若者みらい基金」 （「インドネシア縫織物（イカット）従事者育成事業」指定寄付）		20,000,000	
受 取 寄 付 金 計・・・⑥			20,000,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額・・・⑦			△ 241,987
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額 ⑥＋⑦			19,758,013
前 期 繰 越 指 定 正 味 財 産 額			0
次 期 繰 越 指 定 正 味 財 産 額			19,758,013
次 期 繰 越 正 味 財 産 額			24,690,713

2024年度 貸借対照表

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	26,496,721	
	未収金	361,750	
	棚卸資産	935,774	
	前払費用	33,000	
	流動資産合計・・・①		27,827,245
2	固定資産		
	（1）有形固定資産		0
	（2）無形固定資産		0
	（3）投資その他の資産		0
	固定資産合計・・・②		0
【A】 資産合計 ①+②			27,827,245
【B】 負債の部			
1	流動負債		
	未払金	897,349	3,136,532
	前受金	1,302,701	
	預り金	363,282	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税	503,200	
	流動負債合計・・・③		3,136,532
2	固定負債		
			0
	固定負債合計・・・④		0
【B】 負債合計 ③+④			3,136,532
【C】 正味財産の部			
1	指定正味財産		
	アジア若者みらい基金（「インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業」指定寄付）	20,000,000	
	当期指定正味財産増減額	△ 241,987	
	指定正味財産合計・・・⑤		19,758,013
2	一般正味財産		
	前期繰越一般正味財産額	5,001,174	
	当期一般正味財産増減額	△ 68,474	
	一般正味財産合計・・・⑥		4,932,700
【C】 正味財産合計 ⑤+⑥			24,690,713
【D】 負債及び正味財産合計 【B】 + 【C】			27,827,245

2024年度

計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1. 重要な会計方針
- 計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。
- (1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

リース資産

償却年数5年による定額法
- (2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (3) 消費税等の会計処理

消費税は税込み経理によっています。
2. 事業別損益の状況（別紙参照）
3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は25,193,913円ですが、そのうち21,521,633円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は3,672,280円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
一般正味財産					
「Project Bamboo：フィリビンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」への寄付	2,109,535	4,548,328 ※	4,894,243	1,763,620	「Project Bamboo:フィリビンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」への寄付。当期増加額の内訳：生活協同組合コープみらい「子ども・子育て支援基金」からの寄付金4,200,000円、事業指定寄付30,000円、マンスリー事業指定寄付96,000円、「ゼロキャンペーン」指定寄付から振り替えた222,328円。期末残高は翌期に使用予定の支援用資金（以下同じ）
「“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン」指定寄付	31,552	709,540	741,092 ※	0	「フィリビンの“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン」指定寄付。当期減少額の内訳：①Kuya Center For Street Children, Inc. への助成金支出（370,546円）、②当法人「Project Bamboo」への支出（222,328円）、③事業管理費（116,666円）
日本労働組合総連合会「連合・愛のカンパ」中央助成	0	707,094	707,094	0	「Take Action!」への助成
パナソニック ホールディングス（株）	0	1,897,114	1,897,114	0	Panasonic NPO/NGOサポートファンด์ for SDGs [海外助成]
個人からの寄付	0	3,000,000	3,000,000	0	ACT関連事業、管理費への指定寄付
(一財)MRAハウス 助成	0	2,300,000	2,300,000	0	「日韓みらい若者支援事業」への助成
(公財)電通育英会 助成	0	1,000,000	1,000,000	0	「日韓みらい若者支援事業」への助成
(特活)アーユス仏教国際協力ネットワーク「街の灯」支援金	0	500,000	500,000	0	「日韓みらい若者支援事業」への助成
「インドネシア縫織物（イカット）従事者育成事業」への寄付	0	241,987 ※	241,987	0	ACC21「アジア若者みらい基金」（指定正味財産）からの振替額（「インドネシア縫織物（イカット）従事者育成事業」指定寄付）
一般正味財産 計	2,141,087	14,681,735 1	15,281,530	1,763,620	※1「当期増加額」の合計額から222,328円（ゼロキャンペーンから自立支援プロジェクトへの振り替え金額）を差し引いた金額を計上。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
指定正味財産					
アジア若者みらい基金	0	20,000,000	241,987	19,758,013	ACC21「アジア若者みらい基金」(指定正味財産)への寄付(「インドネシア絨織物(イカット)従事者育成事業」指定寄付)
指定正味財産 計	0	20,000,000	241,987	19,758,013	

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 「アジア若者みらい基金」から「日韓みらい若者支援事業」に対する振替額	241,987
合 計	241,987

5. リース取引関係
未経過リース料期末残高相当額 (単位:円)

科目	1年以内	1年超	合計
SynologyサーバーDS220	99,000	33,000	132,000
RICOHIM C4503(解約分)	77,880	227,150	305,030
RICOHIM C4510	282,612	824,285	1,106,897
合計	459,492	1,084,435	1,543,927

6. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	(単位:円) 内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
受取会費	小計・合計	72,000	25,000
受取寄付金	0	210,301	128,000
活動計算書計	0	282,301	153,000
通信運搬費	1,131,451	6,820	0
活動計算書計	1,131,451	6,820	0

給料手当には使用人兼務役員分も含まれますが、支払い対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
明確に分けられない共通経費のうち、「通信運搬費」「消耗品費」「賃借料」「人件費」は従事割合に、「印刷製本費」はコピー複合機のカウンターから算出した割合に応じて按分しました。詳細は別紙参照。

注記2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。明確に分けられない共通経費のうち、「通信運搬費」「消耗品費」「賃借料」「人件費」は従事割合に応じて按分しました。

(単位:円)

	実績合計額	事業部門計	従事割合																管理部門		
			49.18% 4.50% 1.10% 5.60% 1.00% 1.66% 18.60% 1.20% 1.40% 3.86% 8.40% 0.20% 0.20% 1.00% 0.20% 1.70%																		
			1. アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業																		
			2. 共生社会推進事業						3. 人材の育成事業				4. 知識・情報の普及推進事業				5. 政策・制度変革のための提言事業			6. 調査研究事業	
(1) ACT推進(受託事業)	(2) 今井基金事務局活動(受託事業)	(3) 川上基金事務局活動(受託事業)	(4-1)Project Bamboo: フリビンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト	(4-2)フリビンの「ストリートチルドレンZERO」キャンペーン(共同事業)	(4-3)Take Action! 日本とフリビンの子ども・若者の思売と次世代育成プロジェクト	(5) 日韓みらい若者支援事業(共同事業)	(6)インドネシア群島物(イカット)従事者育成事業	(7) 広報・啓発	(8)SDGsと知識・情報普及の推進に向けた広報、ファンドレイジング戦略の策定	(9)アジア留学生インターンシップ報告会	(10) 政策・制度変革のための提言	(11)調査研究	(12) 日比NGO協議推進(JPN事務局)(受託事業)	(13) 日本企業との連携による途上地域域開発事業の推進	(14)災害支援						
I. 経常収益	31,030,025	28,678,520	9,404,520	785,400	220,000	5,449,386	1,709,540	999,395	5,306,010	241,987	822,266	2,096,888	1,451,918	34,570	1,548	85,952	34,570	2,351,505			
1. 受取金等	322,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	322,000			
正会員	132,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132,000			
賛助会員	190,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190,000			
2. 受取寄付金	12,727,769	10,720,940	0	0	0	5,449,386	709,540	292,301	1,491,510	241,987	779,266	199,774	1,451,918	34,570	1,548	0	34,570	2,006,849			
一般寄付	5,500,148	4,157,640	0	0	0	500,000	292,301	829,123	0	0	779,266	199,774	1,451,918	34,570	1,548	0	34,570	1,342,508			
マンスリー寄付(一般)	132,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132,000			
一般寄付(すっきり寄付)	220,648	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,648			
一般寄付(若者チャレンジ100募金)	1,568,465	1,246,772	0	0	0	623,386	0	623,386	0	0	0	0	0	0	0	0	0	311,693			
指定寄付(4-1)Project Bamboo	4,230,000	4,230,000	0	0	0	4,230,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
マンスリー寄付(4-1)Project Bamboo	96,000	96,000	0	0	0	96,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
指定寄付(4-2)「ストリートチルドレンZERO」キャンペーン	709,540	709,540	0	0	0	※	709,540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
指定寄付(5)日韓みらい若者支援事業	39,001	39,001	0	0	0	0	0	39,001	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
受取寄付金振替額(「アジア若者みらい基金」から振替)	241,987	241,987	0	0	0	0	0	241,987	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(6)インドネシア群島物産販売者育成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3. 受取助成金等	6,404,208	6,404,208	0	0	0	0	0	707,094	3,800,000	0	0	0	1,897,114	0	0	0	0	0			
(4-3)Take Action!	707,094	707,094	0	0	0	0	0	707,094	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(8)SDGsと知識・情報普及の推進	1,897,114	1,897,114	0	0	0	0	0	0	1,897,114	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(5)日韓みらい若者支援	3,800,000	3,800,000	0	0	0	0	0	3,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
4. 事業収益	10,553,372	10,553,372	9,404,520	785,400	220,000	0	0	0	14,500	0	43,000	0	0	0	0	85,952	0	0			
(1) 受託事業収益	10,495,872	10,495,872	9,404,520	785,400	220,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85,952	0	0			
(1)ACT推進	9,404,520	9,404,520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(2)「今井記念海外協力基金」事務局活動	785,400	785,400	0	0	0	785,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(3)「川上基金記念国際文化教育振興基金」事務局活動	220,000	220,000	0	0	0	220,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(12)日比NGO協議推進(JPN事務局受託)	85,952	85,952	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85,952	0	0			
(2) 自主事業収益	67,500	67,500	0	0	0	0	0	14,500	0	43,000	0	0	0	0	0	0	0	0			
(7)広報・啓発事業	43,000	43,000	0	0	0	0	0	43,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(5)日韓みらい若者支援事業	14,500	14,500	0	0	0	0	0	14,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
5. 負担金収益	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(1) 共同事業負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(4-2)「ストリートチルドレンZERO」キャンペーン	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
6. その他収益	22,656	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,656			
(1) 受取利息	11,107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,107			
(2) 為替差益	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
(3) 雑収入	11,548	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,548			
II. 経常費用	31,028,499	28,511,604	9,534,864	779,516	222,106	4,894,243	1,446,985	999,395	5,306,010	241,987	1,254,266	2,096,888	1,451,918	34,570	1,548	178,168	34,570	2,516,895			
1. 人件費	14,901,117	14,205,547	7,104,697	650,039	158,898	808,937	147,430	242,129	2,688,827	202,235	202,233	557,589	1,213,406	28,891	0	144,454	28,891	695,570			
給料手当	11,223,462	11,032,863	5,519,897	505,056	123,458	628,514	112,235	186,309	2,087,564	157,129	157,128	433,226	942,771	22,447	0	112,235	22,447	190,799			
賞与金(2024年度)	1,150,000	1,130,450	565,570	51,750	12,650	64,400	11,500	19,090	213,900	16,100	16,100	44,390	96,800	2,300	0	11,500	2,300	19,550			
役員報酬	450,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	450,000			
通勤交通費	443,473	436,033	215,740	19,995	4,814	24,509	7,353	9,603	81,405	8,127	8,127	16,894	36,764	875	0	4,377	875	7,440			
法定福利費	1,595,311	1,568,191	784,574	71,789	17,546	89,337	15,953	26,462	296,728	22,335	22,334	61,579	134,008	3,191	0	15,953	3,191	27,120			
福利厚生費	38,871	38,210	19,116	1,748	428	2,177	389	645	7,230	544	544	1,500	3,265	78	0	389	78	661			
2. その他経費	16,127,382	14,306,057	2,430,167	129,477	63,208	4,085,306	1,299,555	757,266	2,619,183	39,752	1,052,033	1,539,299	238,512	5,679	1,548	33,714	5,679	1,821,325			
現地人件費	699,484	699,484	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
外部委託費	3,026,200	2,735,600	75,000	0	0	324,000	324,000	250,000	198,000	0	432,000	1,207,800	12,500	0	0	0	0	290,400			
謝金	1,395,190	1,395,190	0	0	0	45,000	66,000	338,000	753,690	0	0	105,000	0	0	0	0	0	0			
印刷製本費	1,240,135	1,188,437	93,374	203	232	31,415	6,330	0	660,973	0	361,022	30,936	0	0	0	3,952	0	51,698			
会議費	59,746	29,254	14,506	0	0	8,028	0	700	650	0	8,070	1,300	0	0	0	0	0	30,492			
旅費交通費	1,097,919	1,078,594	528,387	24,688	156,646	23,501	0	12,608	317,982	0	5,078	8,176	0	0	0	1,548	0	19,325			
通信運搬費	1,131,451	1,026,356	422,007	22,816	9,645	43,005	90,067	13,828	129,678	6,631	178,294	91,630	39,789	947	1,548	6,105	947	105,095			
消耗品費	320,013	67,901	32,105	1,349	1,877	13,081	2,083	719	8,958	607	717	1,672	3,639	87	0	433	87	253,012			
事務用品費	19,221	4,365	1,746	0	0	0	1,746	0	0	0	873	0	0	0	0	0	0	14,856			
修繕費	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000			
賃借料	2,322,432	2,282,951	1,142,173	104,509	25,546	130,057	23,224	38,553	431,973	32,514	32,514	89,645	195,084	4,645	0	23,224	4,645	39,481			
広告宣伝費	137,450	137,450	0	0	0	0	1,742	17,600	25,336	0	20,172	0	0	0	0	0	0	0			
接待交際費	103,478	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103,478			
図書費	15,158	15,158	3,850	0	0	0	0	2,750	8,558	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
保険料	43,770	43,770	15,836	0	428	10,080	856	0	16,570	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
諸会費	78,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78,700			
租税公課	510,800	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510,700			
支払手数料	453,594	172,751	827	0	55	84,359	43,612	5,565	54,530	0	1,263	3,140	0	0	0	0	0	280,843			
雑支出	97,350	58,850	2																		

2024年度 財産目録

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

科	目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1	流動資産			
	現金預金		26,496,721	
	手元現金	105,150		
	外貨（IDR. 131、KHR. 4,000、KRW17,000）	2,099		
	普通預金 みずほ銀行 駒込支店	25,202,775		
	普通預金 みずほ銀行 駒込支店「ACC21緊急復興支援」	2,350		
	普通預金 三井住友銀行 巣鴨支店	633,978		
	振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店（ゼロイチキュー店）「特非」アジア・コミュニティ・センター21	447,089		
	振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店「ACC21緊急復興支援」	1,101		
	振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行「アジア若者みらい基金」	99,033		
	振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店「ACC21ストリートチルドレンZERO」	1,165		
	楽天銀行	1,981		
	未収金		361,750	
	雑収入（Panasonic SDGs Fund 2025.2月成果報告会交通費）	1,798		
	助成金（（公財）電通育英会、2024年度助成金）	250,000		
	正会員費（2024年度分、個人2名・口）	24,000		
	印刷費（日比NGOネットワーク）	3,952		
	事務受託費（日比NGOネットワーク）	82,000		
	棚卸資産		935,774	
	貯蔵品 すっきり寄付（未使用切手）	724,781		
	貯蔵品 すっきり寄付（未使用／書き損じハガキ）	82,844		
	貯蔵品 すっきり寄付（その他：旅行券、図書カード、オレンジカード、ギフトカード、未使用印紙、古銭）	108,515		
	貯蔵品（事務所在庫：レターバック、スマートレター、未使用切手、未使用ハガキ）	19,634		
	前払費用		33,000	
	顧客管理システム利用料（2025年4-6月分）	33,000		
	流動資産合計・・・①			27,827,245
2	固定資産			
	（1）有形固定資産			0
	（2）無形固定資産			0
	（3）投資その他の資産			0
	固定資産合計・・・②			0
【A】 資 産 合 計 ①+②				27,827,245
【B-1】 負 債 の 部				
1	流動負債			
	未払金		897,349	
	社会保険料（2025年3月分）	259,467		
	給料手当（2025年3月分）	388,128		
	印刷代（複合機パフォーマンスチャージ（2025年3月分））	14,014		
	印刷代（ACT年報2023）	49,300		
	電話代（2025年3月分）	2,022		
	通勤交通費（2025年3月分）	16,052		
	通信運搬費（レンタルサーバー料、複合機電子文書化ソフトウェア利用料、メールルー斉送信システムサービス利用料、2025年2・3月分通信費）	30,866		
	広告宣伝費（HP保守管理料2025年3月分）	5,500		
	消耗品費（翻訳ソフト年間使用料）	12,000		
	業務委託費（2025年3月分）	120,000		
	前受金		1,302,701	
	寄付金	1,000,000		
	助成金（日本労働組合総連合会「連合・愛のカンパ」中央助成（Take Action!））	262,701		
	賛助会費（2025・26・27・28年度分、個人1口）	40,000		
	預り金		363,282	
	源泉所得税（給与、賞与）	77,522		
	社会保険料	226,418		
	雇用保険料	59,342		
	未払法人税等		70,000	
	未払法人税等	70,000		
	未払消費税		503,200	
	未払消費税	503,200		
	流動負債合計・・・③			3,136,532
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				3,136,532
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】－【B-1】				24,690,713

2024年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事 監事	ナガハタマコト 長畑 誠		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	2024年 7月 1日 ～ 2025年 3月31日
2	○理事 監事	スズキマリ 鈴木真里		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	○理事 監事	ハマダタダヒサ 濱田忠久		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	○理事 監事	イシマルサトコ (アリカワリン) 石丸智子 (有川 凜)		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	○理事 監事	ツジモトノリコ 辻本紀子		2024年 6月 21日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・○監事	アキオテルマサ 秋尾晃正		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・○監事	スズキエイコ 鈴木英子		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	○理事 監事	イトウミチオ 伊藤道雄		2024年 4月 1日 ～ 2024年 6月21日	2024年 4月 1日 ～ 2024年 6月21日
9	○理事 監事	シミズキョウコ 清水恭子		2024年 4月 1日 ～ 2024年 6月21日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	○理事 監事	ユモトヒロユキ 湯本浩之		2024年 4月 1日 ～ 2024年 6月21日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

	氏名	
1	伊藤道雄	
2	岩崎信夫	
3	太田達男	
4	小松諄悦	
5	重松淳子	
6	清水恭子	
7	鈴木真里	
8	長畑 誠	
9	濱田忠久 （浜田忠久）	
10	福田綾子	
11		
12		